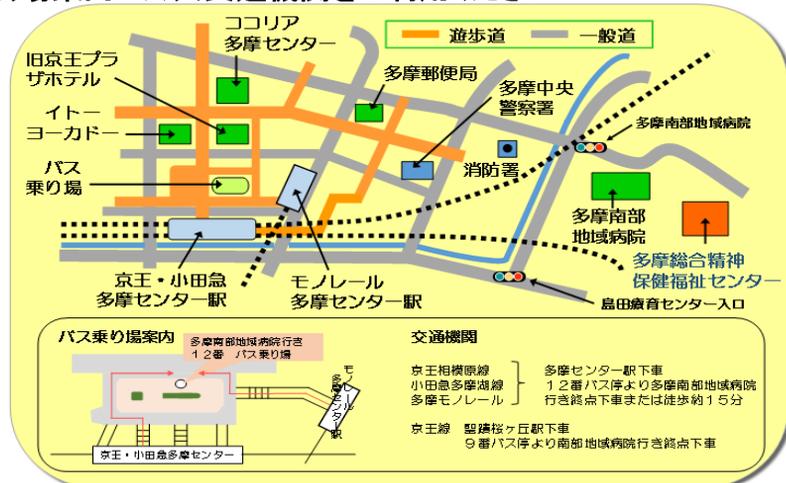


テーマ	(多摩9)多問題家族支援研修 「問題のとらえ方や支援・対応・連携を学ぶ」
日時	令和7年8月1日(金曜日) 午後1時25分から午後4時45分
対象 注意事項	・主に多摩地域の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関 障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。 ※研修の受講可否については研修2週間前までに送付するご案内をご確認ください。 ※「研修当日のご案内」「資料」を研修1週間前ごろ送付します。詳細をご確認ください。 ※Zoom参加の場合は、Zoom視聴に必要な環境(パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境)が必要です。 ※会場受講希望者が多数の場合は抽選となります。
定員・会場	ハイブリット受講 200名 (会場席25名を当センター研修室に用意しています)

プログラム

開催時間	講義名・講師	内容
午後1時10分から Zoom入室開始。会場受講:多摩総合精神保健福祉センター研修室入室開始。 午後1時25分から 研修案内		
午後1時30分 から 午後4時30分 まで (予定)	多問題家族支援研修 「問題のとらえ方や 支援・対応・連携を学ぶ」 東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授 吉浦 輪 氏	家族背景に様々な課題を持ち、精神保健に課題を抱え、近隣関係やゴミ屋敷等含め多くの問題を抱える家族。 支援者として支援、介入する際に知っておきたいことを、事例を通し具体的に学びます。ハームリダクション(最大危機の回避)の視点、行政の担当部署間や関係機関との横断的な支援、「家族支援」としてのシステムや協働の必要性について学びます。
午後4時30分から 事務連絡、アンケート記入等		午後4時45分終了予定

<会場案内> 公共交通機関をご利用ください



- 鉄道 京王相模原線
小田急多摩線
多摩センター駅下車
徒歩15分
- 多摩都市モノレール
多摩センター駅下車
徒歩13分
- バス
多摩南部地域病院行き
聖蹟桜ヶ丘駅⑨番のりば
(所要時間約25分)
多摩センター駅⑫番のりば
(所要時間約5分)
※ バスは1時間に
5~6本あります。
終点下車徒歩1分

駐車場は使用できません(止むを得ない場合は事前に研修担当にご連絡ください)

【問合せ先】 東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課 研修担当 電話 042-376-6580